

国道17号 六日町バイパスの概要

【事業概要】

六日町バイパスは、国道17号の「市街地部の交通混雑緩和と死傷事故の削減」「道路ネットワーク整備による地域活性化」「救急医療体制の支援」などを目的とした、国道17号の新潟県南魚沼市竹俣から南魚沼市庄之又に至る延長5.1kmのバイパス整備事業です。

区 間： (起) 新潟県南魚沼市竹俣
(終) 新潟県南魚沼市庄之又

延 長： 5.1km (今回開通区間 0.8km)

事業経緯： H 6年度 事業化

H12年度 工事着手

H19年度 南魚沼市余川地先

H21年度 南魚沼市小栗山地先

H27年度 南魚沼市小栗山地先



写真: 工事施工状況

暫定2車線開通 (延長0.6km)

暫定2車線開通 (延長0.7km)

暫定2車線開通 (延長0.4km)

(今回) R3年度 南魚沼市余川地先 暫定2車線開通 (延長0.8km)



国道17号 六日町バイパス(余川地区)開通による主な効果

南魚沼地域の救急医療活動を支援

▶ 余川地区の開通により、六日町ICへのアクセス性が向上し、南魚沼市民病院から第三次救急医療機関である魚沼基幹病院への転院搬送等が容易になるなど、救急医療活動への効果が期待されます。



信頼性の高い道路ネットワークの構築

▶ 洪水時の冠水や冬期の運搬排雪による交通障害が解消され、安全性・信頼性の高い道路ネットワークの構築により、円滑な交通の確保が期待されます。



平成23年新潟・福島豪雨時の現道区間における冠水状況



令和3年現道区間における運搬排雪作業状況(片側交互通行規制)